

(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書の書き方見本

【設例】

- ・氏名：機構 太郎
- ・家族：妻、子2人
- ・勤務先：〇〇株式会社
- ・年収：680万円（平成**年分。詳細は源泉徴収票を参照）

・入居日：平成**年6月5日 ⇒①

・住宅：建売住宅を購入4,100万円 ⇒②

建物価格2,000万円（消費税込み）⇒③

土地価格2,100万円 ⇒④

建物面積100㎡ ⇒⑤

土地面積110㎡ ⇒⑥

・平成**年12月31日現在の借入金残高：3,200万円 ⇒⑦

■ 平成 ** 年分(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額の計算明細書 FA4020 ■

○この明細書は、(特定増改築等)住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合に使用します。
○この明細書の書き方については、控除の裏面を参照してください。

整理番号

一面
提出用

1 住所及び氏名 (共有者の氏名) ※共有の場合のみ書いてください。

郵便番号 XXX-XXXX	フリガナ
〇〇市△△町×-×-×	氏名
電話番号 0000 (00) 0000	フリガナ
フリガナ キコウ タロウ	氏名
氏名 機構 太郎	氏名

2 新築又は購入した家屋等に係る事項

家屋に関する事項	土地等に関する事項
居住開始年月日 平成 ** 6 5 [平成]	
取得対価の額 20000000 ③	21000000 ④
床面積 100.00 ⑤	110.00 ⑥
居住用部分の面積 100.00 ⑤	110.00 ⑥

3 増改築等をした部分に係る事項

居住開始年月日 ④	増改築等の費用の額 ⑦
増改築等をした部分の面積 ⑧	増改築等をした部分の床面積 ⑧

4 特定取得に係る事項

家屋の取得対価の額又は増改築等の費用の額(2の③又は3の⑦)に含まれる消費税額等が、8%の消費税及び地方消費税の税率により課されるべき消費税額等である場合、右の「特定取得」の文字を○で囲んでください。

5 家屋や土地等の取得対価の額 国税庁(2017:01:12:20:04:58.18)

	①家屋	②土地等	③合計	④増改築等
あなたの共有持分の額 ※共有の場合のみ書いてください。				
あなたの持分に係る取得対価の額等 ②	20000000	21000000	41000000	

6 居住用部分の家屋又は土地等に係る住宅借入金等の年末残高

	①住宅のみ	②土地等のみ	③住宅及び土地等	④増改築等
新築、購入及び増改築等に係る住宅借入金等の年末残高			32000000	
連帯債務に係るあなたの負担割合(付表2)の②の割合			100.00	
住宅借入金等の年末残高(付表2)の③の金額			32000000	
②と③のいずれか少ない方の金額			32000000	
居住用割合 ⑦	100.0	100.0	100.0	⑧÷④
居住用部分に係る住宅借入金等の年末残高(②×⑦)			32000000	
住宅借入金等の年末残高の合計額(①+②+③+④)				⑧

7 特定の増改築等に係る事項 (特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合のみ書いてください。)

高齢者等居住改修工事等に係る特定増改築等住宅借入金等特別控除の適用を受ける場合に、あなた又は同居親族の方について該当する欄をチェックします。	⑩ 高齢者等居住改修工事等の費用の額 ※1	⑪ 断熱改修工事等の費用の額 ※2	⑫ 特定断熱改修工事等の費用の額 ※2
1 年齢が50歳以上(同居親族の方の場合は65歳以上).....	⑬ 特定多世帯同居改修工事等の費用の額 ※3	⑭ 特定の増改築等工事の費用の合計額 (⑩+⑪+⑫)	⑮ あなたの持分に係る特定の増改築等工事の費用の額 (⑦又は⑧の⑦)
2 障害者(1に該当する方を除きます).....			
3 要介護認定又は要支援認定を受けている(1又は2に該当する方を除きます).....			
同居親族の方が該当する場合は、その方の氏名等を書きます。氏名() 続柄()	特定増改築等住宅借入金等、特定断熱改修住宅借入金等又は特定多世帯同居改修住宅借入金等の年末残高(③と④のいずれか少ない方の金額で最高250万円。ただし、住宅の増改築等(特定多世帯同居改修工事等に係るものを除きます。)が特定取得に該当しない場合は、最高200万円。)	⑯	

8 (特定増改築等)住宅借入金等特別控除額

二面の該当する算式のうち、いずれか一の算式により計算し、その番号を書きます。

(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額(100円未満の端数切捨て) ※二面の⑯の金額を転記します。	⑰	320000
適用期間の特例	重複適用	重複適用の特例 ※下の適用を受ける場合には、該当する文字を○で囲んでください。
		⑱

9 控除証明書の要否

平成29年分以後に年末調整でこの控除を受けるため、控除証明書の交付を要する方は、右の「要する」の文字を○で囲んでください。

要する 要しない

整理欄

住	民	台帳番号	
		連番	

○この明細書は、申告書と一緒に提出してください。

確定申告書で使用